

経済教室

植田 隆子

国際基督教大学教授

ポイント

- 独仏が欧州統合を進める限り統合過程続く
- 英国離脱により独仏主導で防衛協力推進
- 防衛基金では民生分野との相乗効果重視

第2次世界大戦後のドイツ・フランス協力や欧州統合の基礎を築いたエリゼ条約署名から55年にあたる1月22日、独仏首脳は条約強化を打ち出し、両国議会は独仏協力の推進を決議した。両国が欧州統合を推進する限り、欧州の統合過程は続くとの見方が専門家の間では常識的だ。

欧州連合(EU)は極右勢力の台頭や英国の離脱という問題に加え、ロシアによる安全保障上の脅威やEU加盟国の国内政治への介入工作、米トランプ政権の予測不能な行動という困難に直面している。

この状況の中でマクロン仏大統領は「フランスは強いEUを築くには成功できない」と訴え、統合強化によりEUが「中国や米国に対抗できる経済・社会保障・環境・科学の大国になる」と指摘した。

欧州統合は政治家などエリートだけによる政策でなく、2017年12月発表の欧州委員会による世論調査でも強い支持があった。注目に値するのは共通安全保障防衛政策に対する支持が75%に達し、55%が「EU軍」創設を支持していることだ。テロや不法移民対策を巡りEU諸国間の協

力が必要とみなされている。EUは経済回復やマクロン大統領登壇という好機をとりえて、市民の支持が高い防衛協力を独仏主導で前進させた。本稿ではEU内の防衛協力

揺れるEU ① 統合強化へ防衛協力始動

の動向を踏まえつつ、欧州統合強化の方向性を示したい。



うた・たかこ 53年生まれ。津田塾大博士。専門は国際安全保障。元EU日本政府代表部次席大使

1950年代に欧州防衛共同体構想が挫折して以降、欧州統合は経済面を中心に進められた。それから40年後、東西冷戦終結やソ連の崩壊、さらにドイツ統一という激変により、欧州統合の政策領域に安全保障分野が加わった。だ

米国とともに北大西洋条約機構(NATO)を中核に据え、EU加盟国が外交安保を共通化するに反対だった。一方フランスは長くNATOから距離を置いていたが、サルコジ大統領の時代にNATO

EUの外交安保分野を活用する政策に転換。続くオバマ大統領の多国間協調主義はEUの志向と合致し、NATOとEUの協力も円滑になった。16年12月以来、両者はハイブリッド(複合的)な脅威、

常設枠組みや共同予算で

が実質的な歩みは遅かった。EUはもともと加盟国の領域を防衛する役割を持っていない。英国は共通市場としてのEUに価値を見いだしたが、安全保障政策については

統合軍事機構に復帰した。米国はEUが90年代に安全保障領域に踏み込んだことにNATOとの競合を懸念して不快感をあらわにした。だが

海洋安保、サイバー安保など多分野で協力を進めている。EUの22カ国がNATOに加盟しているため、EUの防衛能力の強化努力はNATOの軍事力強化につながる。

EUの域外安定化のための軍事作戦については、欧州統合に好意的だったブレア英首相の政策転換で、部隊を派遣できるようになった。現在6件の軍事作戦、10件の非軍事ミッションに合計4千人の要員が投入されている。多くは警察や国境管理など治安部門の能力構築支援で、EUの域内治安にもプラスになる。

また08年からソマリア沖の海賊対策の軍事作戦、15年からは地中海での不法移民対策の監視団を投入している。

EUは09年発効のリスボン条約に基づいて外交安保部門の統合を進め、外務省組織も立ち上げた。トランプ米大統領の就任と、防衛協力のプレキになった。EUの防衛協力を飛躍的に発展させた。欧州諸国は安全保障面で米国にとりま

EUは09年発効のリスボン条約に基づいて外交安保部門の統合を進め、外務省組織も立ち上げた。トランプ米大統領の就任と、防衛協力のプレキになった。EUの防衛協力を飛躍的に発展させた。欧州諸国は安全保障面で米国にとりま

EU防衛基金のイメージ			
研究	開発	取得	
・EU予算から抽出	・加盟国の拠出をプール ・EU予算から共同拠出	・欧州委員会による実務支援	
EU防衛基金の予算(概算)			
予算拠出の概要	2020年までの総額	2020年以降(1年ごとに期待される予算)	
研究	すべてEU予算からの直接拠出	9000万ユーロ(19年末まで)	5億ユーロ
開発	加盟国からも少なくとも80%を拠出	20億ユーロ	40億ユーロ
	EU予算から20%までを拠出	5億ユーロ	10億ユーロ
合計			55億ユーロ

(出所) 欧州委員会資料

EUの域外安定化のための軍事作戦については、欧州統合に好意的だったブレア英首相の政策転換で、部隊を派遣できるようになった。現在6件の軍事作戦、10件の非軍事ミッションに合計4千人の要員が投入されている。多くは警察や国境管理など治安部門の能力構築支援で、EUの域内治安にもプラスになる。

また08年からソマリア沖の海賊対策の軍事作戦、15年からは地中海での不法移民対策の監視団を投入している。

EUは09年発効のリスボン条約に基づいて外交安保部門の統合を進め、外務省組織も立ち上げた。トランプ米大統領の就任と、防衛協力のプレキになった。EUの防衛協力を飛躍的に発展させた。欧州諸国は安全保障面で米国にとりま

EUは09年発効のリスボン条約に基づいて外交安保部門の統合を進め、外務省組織も立ち上げた。トランプ米大統領の就任と、防衛協力のプレキになった。EUの防衛協力を飛躍的に発展させた。欧州諸国は安全保障面で米国にとりま

EUは09年発効のリスボン条約に基づいて外交安保部門の統合を進め、外務省組織も立ち上げた。トランプ米大統領の就任と、防衛協力のプレキになった。EUの防衛協力を飛躍的に発展させた。欧州諸国は安全保障面で米国にとりま